HITACHI
Inspire the Next

『環境との調和』

㈱日立ハイテクサイエンス　富士小山事業所

環　境　パ　ン　フ　レ　ッ　ト

■　持続可能な社会をめざして

日立グループは、「日立の環境ビジョン」に基づき、長期目標「日立環境イノベーション2050」、および「環境行動計画」の目標達成に向け、環境に配慮した製品・サービスの開発・普及に努め、持続可能な社会の実現をめざしていきます。当社は、日立ハイテクグループの基本理念に示された「環境との調和」を実践し、持続可能な社会の実現に貢献すべく環境方針を制定し、環境管理計画を策定して全社で環境活動に取り組んでいます。

株式会社 日立ハイテクサイエンス

■ 環 境 方 針

【基本的な考え方】
　日立ハイテクグループは、持続可能な開発目標（SDGs）を踏まえたマテリアリティ（重要課題）である「持続可能な地球環境への貢献」を経営の最優先課題の一つとし、事業活動を通して環境保全活動に努め、環境価値創造企業をめざす。

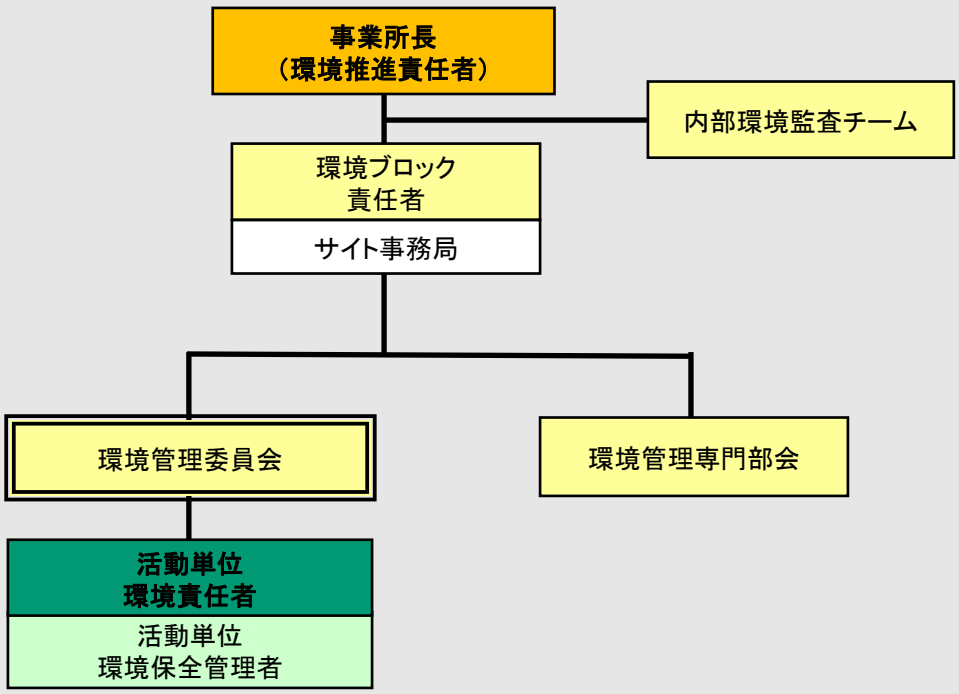
【方針】
株式会社日立ハイテクサイエンス富士小山事業所、株式会社日立ハイテク富士小山事業所、及びエスアイアイ・ロジスティクス株式会社小山物流センターは、「持続可能な地球環境への貢献」を経営の最優先課題の1つとし、環境行動指針に基づき、分析計測製品の開発・製造・保守・物流などの事業活動、製品及びサービスを通して、最先端技術の絶え間ない追求と法令の順守、環境汚染の予防を行い、社会的責任を果たすとともに「脱炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」の実現に向け、積極的に取り組みます。

【環境テーマ】
「世界遺産富士山のもと、日立ハイテクサイエンスの森を発展させ、持続可能な地球環境に貢献し、事業と環境を両立させよう」

【環境活動項目】
1. 環境パフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントシステムを運用･維持し、継続的な改善を行います。
2. 環境教育を充実させ、人財育成と環境意識の高揚を図ります。
3. 環境保全に関する法規制・当社規則及び受け入れたその他の要求事項を順守し、汚染の予防に努めます。
4. 地球環境保全のために、次の事項に取り組みます。
a. 研究・開発段階からエコデザインを適用し、環境負荷の低減を進め、環境に優しい製品（環境に配慮した製品）開発を推進します。
b. 地球温暖化防止のため、CO2排出量の削減に取り組みます。
c. 廃棄物の発生を抑制し、再資源化を推進します。
d. 化学物質による環境リスクを低減させるとともに、有害物質の排除を推進します。
e.「日立ハイテクサイエンスの森」を育成し、生物多様性の保全及び回復に貢献します。
5. 監査結果及び環境影響評価を踏まえ、環境方針及び環境目標を定期的に見直し、設定します。
6. 環境保全に関する社会活動を通して地域社会に貢献します。
7. 環境方針と環境活動の内容は、全従業員に周知します。また、社外にも公開します。

2023年4月1日
株式会社 日立ハイテクサイエンス
富士小山事業所
環境ブロック環境推進責任者
田村浩一

■ 環境活動推進体制



■ 当事業所　環境保全活動

環境マインド＆グローバル環境経営	環境活動レベルの向上・環境教育 サプライヤーチェーンの情報伝達 グリーン購入の推進
次世代製品とサービスの提供	環境適合製品の拡大 エコデザインマネジメントの推進 製品含有化学物質の適正管理
環境に高いレベルで配慮した工場	地球温暖化防止（CO_2の排出量削減） 輸送時のエネルギー削減 資源の有効活用
ステークホルダーとの環境協業	環境コミュニケーション 地球市民活動（社旗貢献活動）

環境市場向け当社の製品例

フタル酸エステル類検査装置　HM1000A

①RoHS指令の改正に伴い2019年7月から規制対象物質に加わった4種類のフタル酸エステル類を、生産現場で簡単にスクリーニング検査できます。

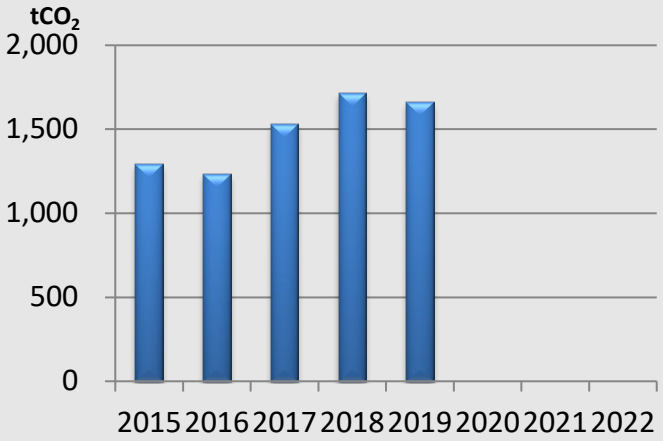
②操作性の良さに加え、約8時間で50個の自動測定という高スループットな検査を実現しています。

蛍光X線分析装置 EA1000AIII

①WEEE／RoHS等により使用が制限されている有害物質（Cd,Pb,Hg,Br,Cr）を管理できます。

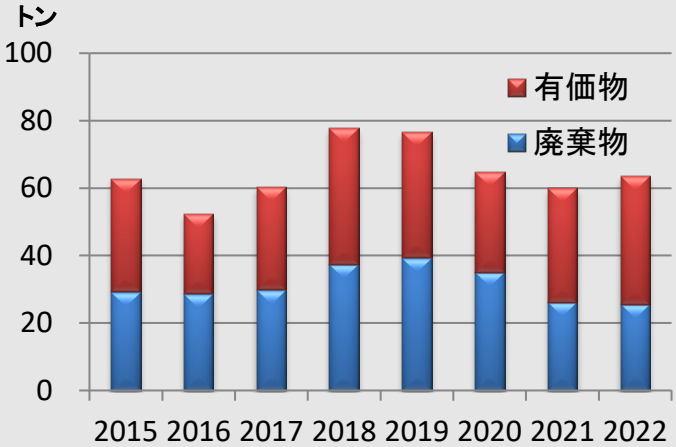
②RoHS指令規制対象元素以外にも、塩素（Cl）をはじめ、さまざまな元素の管理もできます。

■CO_2排出量（省エネルギー）



※2020年度分より証書購入により実質CO_2排出量ゼロを達成中です。

■廃棄物量（有価物を含む）



■ 事業活動と人員構成

■分析・計測機器の開発製造

㈱日立ハイテクサイエンス　238名
㈱日立ハイテク　148名

■倉庫管理・配送

エスアイアイ・ロジスティクス ㈱　27名

合計　413名　（2023年3月現在）
※派遣・請負・出向者等含む

【代表製品】

高性能FIB-SEM複合装置
Ethos NX5000

示差熱熱重量同時測定装置
NEXTA STAシリーズ

■ 当事業所　のあゆみ

1970年　第二精工舎（現セイコーインスツル㈱）が分析計測機器、音響機器開発のため東京都江東区にRDセンターを設置
1972年　RDセンターを科学機器部と改称
1973年　科学機器部の開発・製造部門を移転し、小山事業所(現1号館)を設置
1983年　南北朝時代の当地での戦没者慰霊と工場の発展を願って、萬霊観音像を建立
1984年　小山事業所2号館竣工
1993年　小山事業所にクリーンルーム仕様の3号館竣工
1994年　労働省より労働基準局長優良賞受賞
1994年　ISO9001認証取得（科学機器事業部）
1998年　ISO14001認証取得
1999年　さくら並木記念植樹
2002年　試験所認定の国際規格ISO/IEC17025の認証を取得（物理試験）
2003年　科学機器事業部をエスアイアイ・ナノテクノロジー㈱として分社
2005年　新たに本社を含め、小山事業所及び関連サイトとしてISO14001 を認証取得
2010年　小山事業所単独でISO14001：2004の再認証取得
2013年　エスアイアイ・ナノテクノロジー㈱を㈱日立ハイテクサイエンスに改称
2015年　新食堂棟「いただき」竣工
〃　「日立ハイテクサイエンスの森」がJHEP認証でAA^{+}を取得
2016年　「日立ハイテクサイエンスの森」が日立グループ「GREEN21」大賞を受賞
2017年　「日立ハイテクサイエンスの森」が、「Hitachi High -Tech WAY」賞特賞を受賞
〃　ISO14001：2015の認証取得
2018年　「緑化優良工場」として一般財団法人日本緑化センター会長表彰を受賞
2020年　富士小山事業所に事業所名改称
「日立ハイテクサイエンスの森」がJHEP認証でAAA（最高ランク）を取得

萬霊観音像

ISO 14001認証取得

認証機関　：ビューローベリタスジャパン株式会社
認証番号　：JP022694
初回認証日：1998年8月25日
有効期限　：2025年8月24日

株式会社 日立ハイテクサイエンス

富士小山事業所　〒410-1393　静岡県駿東郡小山町竹之下36-1
TEL　0550-76-3344　（代表）
本社　〒105-6411　東京都港区虎ノ門一丁目17番1号　虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー
TEL　03-3504-3966　（代表）

作成：2023年 4月